

(趣旨)

第 1 条 この規程は、東洋大学学則（以下「学則」という。）に基づき、情報連携学部の教育研究に関し必要な事項を定める。

(教育研究上の目的)

第 2 条 情報連携学部は、学則第 4 条の 2 に基づき、学部及び各学科又は専攻の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を、別表第 1 のとおり定める。

(学位授与、教育課程編成・実施並びに入学者の受入の方針)

第 3 条 情報連携学部は、学則第 4 条の 3 に基づき、学部及び各学科又は専攻の学位授与に関する方針、教育課程編成・実施に関する方針並びに入学者の受入に関する方針を、別表第 2 のとおり定める。

(教育課程)

第 4 条 情報連携学部は、学則第 39 条第 1 項第 1 号から第 5 号に基づき、各学科又は専攻の教育課程における科目区分、授業科目の名称、単位数、配当及び履修方法を、別表第 3 のとおり定める。

(卒業に必要な単位等)

第 5 条 情報連携学部は、学則第 52 条に基づき、各学科又は専攻の卒業に必要な単位等を、別表第 4 のとおり定める。

2 情報連携学部は、卒業関係科目を履修するための条件を、別表第 5 のとおり定める。

(履修上限単位数)

第 6 条 情報連携学部は、学則第 42 条第 3 項に基づき、各学科又は専攻の卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、1 学期に履修科目として登録することができる単位数の上限を 24 単位とする。

(改正)

第 7 条 この規程の改正は、学長が情報連携学部教授会の意見を聴き、学部長会議での連絡調整を経て行う。

附 則

この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

別表第1 教育研究上の目的

情報連携学部情報連携学科

1.人材の養成に関する目的

コンピュータ・サイエンス教育を基盤とし、チームを組んで、コンピュータを使いこなし、情報を通して連携し、素早くアイデアを形にできるような人材を養成する。
プログラミングを含むコンピュータ・サイエンスの教育をすべてのコースの基盤とし、新しいビジネスを構築できるマネージャー人材、新しい公共をシステムとして構築できるコーディネーター人材、新しい製品と新しい情報サービスを技術とデザインの両面から具体化できる人材など連携イノベーションを起こせる中核人材を養成する。

2.学生に修得させるべき能力等の教育目標

学生に対し、以下の能力や素養を修得させることを教育目標とする。
一人でゼロから始めるのではなく、様々な人々とシステムを連携させ、情報分野の専門スキル、グローバルなコミュニケーション能力、チームで課題解決する能力を修得させる。
多様な専門と能力を持つ人々の連携によって、新しいサービスやイノベーションの実現が初めて可能となる。連携を実現する能力を持たせるため、情報連携エンジニアリング、情報連携デザイン、情報連携ビジネス、情報連携シビルシステムの4つのコースにおいて、情報科学および応用分野の基礎を学ぶとともに、コース横断的なチームで問題解決に当たるプロジェクト型の教育を重視し、「連携」の実務と効果を実体験させる。プログラミング力を育成するとともにプロジェクトマネジメント力、企画力、交渉力、説得力、迅速性などの能力を修得させる。英語教育を強化して、留学生を含むチームでの英語によるプレゼンテーションやディベートを進め、国際的なコミュニケーション力を修得させる。

別表第2 学位授与、教育課程編成・実施、入学者の受入に関する方針

情報連携学部情報連携学科

<p>1.学位授与に関する方針</p> <p>本学部で、以下を身に付け、所定の年限・単位数を満たした者には学士の学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 社会を支える共通基盤としてのコンピュータ・サイエンスの基礎的な知識とスキル、世界各国の人々とのコミュニケーション能力を身に付けている。2. エンジニアリング、デザイン、ビジネス、シビルシステムいずれかについて、専門知識と実践的スキルを身に付けている。3. 自分と異なる専門性を持つ人間とチームを組み、社会における課題を発見し、その解決に自分の専門性により貢献する能力と経験を身に付けている。
<p>2.教育課程編成・実施に関する方針</p> <ol style="list-style-type: none">1. 1年次において、全学生を対象に、社会を支える共通基盤としてのコンピュータ・サイエンスの基礎と、世界各国の人々とのコミュニケーション能力を身に付けるための講義および演習を実施する。2. 2年次以降において、情報通信技術による社会イノベーションの一端を担える人材となるために、学生が選択するエンジニアリング、デザイン、ビジネス、シビルシステムいずれかの専門分野について、高度な知識を身に付けるための講義と、実践的スキルを身に付けるための演習を実施する。3. チームで問題解決に当たるプロジェクト型の実習を重視する。特に、3年次においては、自分と異なる専門性をもつ人間との連携がもつ可能性を実践的に学ぶために、コース横断で長期にわたるスタートアップ型の実習を実施する。4. 4年次においては、身に付けた専門分野における研究の最先端を知るために、教員の研究室において卒業研究を実施する。5. 在学期間を通じて、本学の伝統である哲学等を基盤にもつ様々な教養を身に付けることができるように、基盤教育科目を実施する。
<p>3.入学者の受入に関する方針</p> <ol style="list-style-type: none">1. 情報通信技術が社会を変えていくこと、ネット社会で生活することに共感し、そのことに自身が関わることに興味と意欲を持つ人材を求める。2. 様々な価値観や興味、生まれ持った国籍など、社会にある多様性を認め、他者との関わりの中で、自分の存在価値を認め、また高められる人材を求める。3. 失敗を恐れず、何にでも前向きに何回でも取り組める人材を求める。

(1) 情報連携学部情報連携学科 基盤教育科目

区分	必修・選択の別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
哲学・思想	選択必修	井上円了と日本近代思想	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	哲学概論	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	異文化交渉論	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	情報技術者の倫理	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	世界の歴史Ⅰ	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	世界の歴史Ⅱ	1～4	2	
哲学・思想	選択必修	情報と法	1～4	2	
経済・金融	選択必修	ミクロ経済学	1～4	2	
経済・金融	選択必修	マクロ経済学	1～4	2	
経済・金融	選択必修	国際経済学(貿易・開発)	1～4	2	
経済・金融	選択必修	国際経済学(金融・通貨)	1～4	2	
経済・金融	選択必修	金融市場と構造	1～4	2	
経済・金融	選択必修	企業金融と金融健全性	1～4	2	
国際人の形成	選択	国際キャリア概論	1～4	2	
国際人の形成	選択	留学のすすめ	1～4	2	
国際人の形成	選択	日本事情A	1～4	2	
国際人の形成	選択	日本事情B	1～4	2	
キャリア・健康	選択	キャリアデベロップメント論A	1～4	2	
キャリア・健康	選択	キャリアデベロップメント論B	1～4	2	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅠA	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅠB	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅡA	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅡB	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅢA	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学実技ⅢB	1～4	1	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学講義Ⅰ	1～4	2	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学講義ⅡA	1～4	2	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学講義ⅡB	1～4	2	
キャリア・健康	選択	スポーツ健康科学演習Ⅰ	1～4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅠA	1～4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅠB	1～4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅡA	1～4	2	
総合・学際	選択	全学総合ⅡB	1～4	2	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	English for Academic PurposesⅠA Listening/Speaking	1～4	2	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	English for Academic PurposesⅠB Reading/Writing	1～4	2	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	English for Academic PurposesⅡA Listening/Speaking	1～4	2	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	English for Academic PurposesⅡB Reading/Writing	1～4	2	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	Pre-Study Abroad College Study Skills	1～4	1	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	Pre-Study Abroad Basic Academic Writing	1～4	1	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	Pre-Study Abroad Academic Essay Writing	1～4	1	
留学支援(英語特別教育科目)	選択	Business English Communication	1～4	2	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Integrated JapaneseⅠ	1～4	4	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Integrated JapaneseⅡ	1～4	4	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Integrated JapaneseⅢ	1～4	4	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Integrated JapaneseⅣ	1～4	4	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Reading and CompositionⅠ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Reading and CompositionⅡ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Reading and CompositionⅢ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Reading and CompositionⅣ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Kanji LiteracyⅠ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Kanji LiteracyⅡ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Kanji LiteracyⅢ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Kanji LiteracyⅣ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Project WorkⅠ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Project WorkⅡ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Project WorkⅢ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Project WorkⅣ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Listening ComprehensionⅠ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Listening ComprehensionⅡ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Listening ComprehensionⅢ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Listening ComprehensionⅣ	1～4	1	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Culture and Society A	1～4	2	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Japanese Culture and Society B	1～4	2	

協定校並びに海外学生交換コンソーシアム加盟大学等からの留学生に対する日本語・日本文化科目

区分	必修・選択別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Introduction to Japanology A	1～4	2	
留学支援(日本語・日本文化教育科目)	選択	Introduction to Japanology B	1～4	2	

(2)情報連携学部情報連携学科 情報連携学基盤科目

区分	必修・選択の別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
基盤科目	必修	情報連携学概論	1	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための数学A	1～2	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための数学B	1～2	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための確率・統計学A	1～2	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための確率・統計学B	1～2	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための物理学A	1～2	2	
基盤科目	選択必修	情報連携のための物理学B	1～2	2	
分野別科目	選択必修	情報連携ビジネス概論	1～2	1	
分野別科目	選択必修	情報連携シビルシステム概論	1～2	1	
分野別科目	選択必修	情報連携エンジニアリング概論	1～2	1	
分野別科目	選択必修	情報連携デザイン概論	1～2	1	

(3) 情報連携学部情報連携学科 コミュニケーション科目

区分	必修・選択の別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
必修コミュニケーション科目	必修	リスニング・スピーキング演習Ⅰ(英語)	1	4	
必修コミュニケーション科目	必修	リスニング・スピーキング演習Ⅱ(英語)	1	4	
必修コミュニケーション科目	必修	リーディング・ライティング演習Ⅰ(英語)	1	2	
必修コミュニケーション科目	必修	リーディング・ライティング演習Ⅱ(英語)	1	2	
必修コミュニケーション科目	必修	リスニング・スピーキング演習Ⅰ(日本語)	1	4	外国人留学生のみ履修可
必修コミュニケーション科目	必修	リスニング・スピーキング演習Ⅱ(日本語)	1	4	
必修コミュニケーション科目	必修	リーディング・ライティング演習Ⅰ(日本語)	1	2	
必修コミュニケーション科目	必修	リーディング・ライティング演習Ⅱ(日本語)	1	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リスニング・スピーキング演習Ⅲ(英語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リスニング・スピーキング演習Ⅳ(英語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リーディング・ライティング演習Ⅲ(英語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リーディング・ライティング演習Ⅳ(英語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リスニング・スピーキング演習Ⅲ(日本語)	2	2	外国人留学生のみ履修可
選択コミュニケーション科目	選択	リスニング・スピーキング演習Ⅳ(日本語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リーディング・ライティング演習Ⅲ(日本語)	2	2	
選択コミュニケーション科目	選択	リーディング・ライティング演習Ⅳ(日本語)	2	2	

(4) 情報連携学部情報連携学科 専門科目

区分	必修・選択の別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
情報連携基礎科目	必修	コンピュータ・サイエンス概論Ⅰ	1	4	
情報連携基礎科目	必修	コンピュータ・サイエンス概論Ⅱ	1	4	
情報連携基礎科目	必修	コンピュータ社会概論	1	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	会計論Ⅰ	2	2	情報連携ビジネス コースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	経営論Ⅰ	2	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	統計とデータ分析Ⅰ	2	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	会計論Ⅱ	2	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	経営論Ⅱ	2	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	統計とデータ分析Ⅱ	2	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	経営論Ⅲ	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	データ・マイニング論	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	人工知能	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	ディープ・ラーニング	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	知的財産権論	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択必修	ビックデータ解析	3	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	ビジネス・インキュベーション論Ⅰ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	ビジネス・インキュベーション論Ⅱ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	ビジネス・インキュベーション論Ⅲ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	ビジネス・インキュベーション論Ⅳ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	データ・サイエンス論Ⅰ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	データ・サイエンス論Ⅱ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	データ・サイエンス論Ⅲ	3~4	2	
情報連携応用科目(ビジネス分野)	選択	データ・サイエンス論Ⅳ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	環境科学と政策	2	2	情報連携シビルシ ステムコースのみ必 修 他コースでは選択
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	建築デザイン	2	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	インフラマネジメント	2	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	エネルギーと環境インフラ	2	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	産業エコロジー	2	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	都市・地域マネジメント	2	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	地理情報システム	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	社会資本経営	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	ユビキタスネットワークと生活	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	ライフラインマネジメント	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	交通と情報マネジメント	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択必修	持続可能社会と情報マネジメント	3	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	インフラ・サービス論Ⅰ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	インフラ・サービス論Ⅱ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	インフラ・サービス論Ⅲ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	インフラ・サービス論Ⅳ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	クオリティ・オブ・ライフ論Ⅰ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	クオリティ・オブ・ライフ論Ⅱ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	クオリティ・オブ・ライフ論Ⅲ	3~4	2	
情報連携応用科目(シビルシステム分野)	選択	クオリティ・オブ・ライフ論Ⅳ	3~4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	コンピュータ・アーキテクチャ	2	2	情報連携エンジニ アリングコースのみ 必修 他コースでは選択
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	プログラミング言語Ⅰ	2	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	情報数学	2	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	コンピュータ・ネットワークⅠ	2	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	プログラミング言語Ⅱ	2	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	アルゴリズムとデータ構造Ⅰ	2	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	コンピュータ・ネットワークⅡ	3	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	ソフトウェア・エンジニアリング	3	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	3	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	オペレーティング・システム	3	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	データベース	3	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択必修	コンピュータ・システム	3	2	

区分	必修・選択別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・アーキテクチャ論Ⅰ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・アーキテクチャ論Ⅱ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・アーキテクチャ論Ⅲ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・アーキテクチャ論Ⅳ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・ネットワーク論Ⅰ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・ネットワーク論Ⅱ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・ネットワーク論Ⅲ	3～4	2	
情報連携応用科目(エンジニアリング分野)	選択	コンピュータ・ネットワーク論Ⅳ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	デザイン理論Ⅰ	2	2	情報連携デザイン コースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	ユーザ・エクスペリエンス・デザインⅠ	2	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	コンピュータ支援設計Ⅰ	2	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	デザイン理論Ⅱ	2	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	デザイン理論Ⅲ	2	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	ユーザ・エクスペリエンス・デザインⅡ	2	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	WEBデザインⅠ	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	ユーザ・エクスペリエンス評価	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	コンピュータ支援設計Ⅱ	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	WEBデザインⅡ	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	コンピュータ・グラフィクス	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択必修	工業デザイン	3	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	デジタル・デザイン論Ⅰ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	デジタル・デザイン論Ⅱ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	デジタル・デザイン論Ⅲ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	デジタル・デザイン論Ⅳ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	ユーザ・エクスペリエンス・デザイン論Ⅰ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	ユーザ・エクスペリエンス・デザイン論Ⅱ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	ユーザ・エクスペリエンス・デザイン論Ⅲ	3～4	2	
情報連携応用科目(デザイン分野)	選択	ユーザ・エクスペリエンス・デザイン論Ⅳ	3～4	2	

(5) 情報連携学部情報連携学科 演習・実習科目

区分	必修・選択の別	科目名	配当学年	単位数	履修方法
情報連携基礎演習	必修	情報連携基礎演習Ⅰ	1	2	
情報連携基礎演習	必修	情報連携基礎演習Ⅱ	1	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅠA	2	2	情報連携ビジネス コースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅠB	2	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅡA	2	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅡB	2	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅢA	3	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅢB	3	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅣA	3	2	
情報連携応用演習(ビジネス演習)	選択必修	情報連携ビジネス演習ⅣB	3	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅠA	2	2	情報連携シビルシス テムコースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅠB	2	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅡA	2	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅡB	2	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅢA	3	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅢB	3	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅣA	3	2	
情報連携応用演習(シビルシステム演習)	選択必修	情報連携シビルシステム演習ⅣB	3	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅠA	2	2	情報連携エンジニアリ ングコースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅠB	2	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅡA	2	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅡB	2	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅢA	3	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅢB	3	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅣA	3	2	
情報連携応用演習(エンジニアリング演習)	選択必修	情報連携エンジニアリング演習ⅣB	3	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅠA	2	2	情報連携デザイン コースのみ必修 他コースでは選択
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅠB	2	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅡA	2	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅡB	2	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅢA	3	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅢB	3	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅣA	3	2	
情報連携応用演習(デザイン演習)	選択必修	情報連携デザイン演習ⅣB	3	2	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅠA	1	1	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅠB	1	1	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅡA	2	1	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅡB	2	1	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅢA	3	2	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅢB	3	2	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅣA	4	2	
情報連携実習	必修	情報連携実習ⅣB	4	2	
卒業論文	必修	卒業研究	4	4	

別表第4 卒業に必要な単位等

学科	単位数
情報連携学部情報連携学科	<p>1) 卒業要件となる科目で124単位以上を修得すること。</p> <p>2) 基盤教育科目は、哲学・思想から6単位以上、経済・金融から4単位以上を修得し、情報連携学基盤科目は、必修科目2単位を含む8単位以上を修得すること。</p> <p>3) コミュニケーション科目は、必修科目を含む英語科目について12単位以上を修得すること。ただし、外国人留学生入試で入学した外国人留学生は、日本語科目について必修科目を含む12単位以上を修得すること。</p> <p>4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目10単位を修得すること。</p> <p>5) 専門科目のうち情報連携応用科目は、所属するコースの必修科目24単位を含む36単位以上を修得すること。</p> <p>6) 演習・実習のうち情報連携基礎演習は、必修科目4単位を修得すること。</p> <p>7) 演習・実習のうち情報連携応用演習は、所属するコースの必修科目を含む16単位以上を修得すること。</p> <p>8) 演習・実習のうち情報連携実習及び卒業論文は、必修科目16単位を修得すること。</p>

別表第5 卒業関係科目の履修に必要な単位等

卒業研究を履修するためには、下記を満たさなければならない。

学科	単位数
情報連携学部情報連携学科	1) 卒業要件となる科目で100単位以上を修得すること。 2) 情報連携学基盤科目は、必修科目2単位を含む8単位以上を修得すること。 3) コミュニケーション科目は、必修科目を含む英語科目について12単位以上を修得すること。ただし、外国人留学生入試で入学した外国人留学生は、日本語科目について必修科目を含む12単位以上を修得すること。 4) 専門科目のうち情報連携基礎科目は、必修科目10単位を修得すること。 5) 演習・実習のうち情報連携基礎演習は、必修科目4単位を修得すること。 6) 専門科目のうち情報連携応用科目と演習・実習のうち情報連携応用演習について、所属するコースの必修科目を32単位以上を修得すること。 7) 演習・実習のうち情報連携実習は、必修科目8単位を修得すること。